

参考様式(任意報告)

有害性情報報告書

□年 □月 □日

厚生労働省医薬局医薬品審査管理課化学物質安全対策室長  
経済産業省産業保安・安全グループ化学物質管理課化学物質安全室長 殿  
環境省大臣官房環境保健部化学物質安全課化学物質審査室長

氏名又は名称及び法人にあつては、  
その代表者の氏名

□

住所

□

別記のとおり、有害性情報を報告します。

なお、報告対象物質は

- 新規化学物質、一般化学物質であり、以下に該当するため任意報告とします。
- 当該知見を得た日が平成16年3月31日以前である
  - 報告対象物質について、当該知見を得た時点における製造又は輸入の実績がない
  - 当該知見は有害性情報の報告に関する省令第1条に該当する知見ではない
- 優先評価化学物質、監視化学物質、第二種特定化学物質であり、以下に該当するため任意報告とします。
- 報告対象物質について、当該知見を得た時点から現時点まで、製造又は輸入の実績がない
  - 当該知見は有害性情報の報告に関する省令第3条に該当する知見ではない

試験報告書、有害性情報の内容を示す書類等の添付を省略する場合は、以下に理由を記載

□

備考

1. 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2. 試験報告書、有害性情報の内容を示す書類等を添付すること。
3. 報告対象物質の名称は、構造がわかる名称(IUPAC 名称、CAS 登録名称等)を記載すること。
4. 官報公示整理番号の欄には、新規化学物質の場合、新規化学物質に関する審査の処理番号等を記載すること。  
優先評価化学物質の場合、通し番号及び官報公示整理番号の両方を記載すること。
5. CAS登録番号(CAS RN)は、米国化学会(American Chemical Society)の情報部門であるCAS(Chemical Abstracts Service)によつて個々の化学物質に付与された識別番号である。把握している場合は記載すること。

(別記)

1. 化学物質名称等

(1) 報告対象物質の名称	:	
(2) 構造式	:	
(3) 官報公示整理番号	:	(新規化学物質の場合は処理番号、優先評価化学物質の場合は通し番号及び官報公示整理番号)
(4) CAS登録番号 (CAS RN)	:	

2. ① 有害性情報等の概要

(1) 知見を得た年月日	:	年 月 日
(2) 入手方法	:	
(3) 試験の種類	:	
(4) 試験等の結果	:	

2. ② 有害性情報等の概要

(1) 知見を得た年月日	:	年 月 日
(2) 入手方法	:	
(3) 試験の種類	:	
(4) 試験等の結果	:	

2. ③ 有害性情報等の概要

(1) 知見を得た年月日	:	年 月 日
(2) 入手方法	:	
(3) 試験の種類	:	
(4) 試験等の結果	:	

2. ④ 有害性情報等の概要

(1) 知見を得た年月日	:	年 月 日
(2) 入手方法	:	
(3) 試験の種類	:	
(4) 試験等の結果	:	